

ア 人間ドック病院別実施数（互助会）  
現職会員（56歳以上）

委託病院名	委託人数	単 価	受診者数	委 託 料
保健衛生協会	人 110	円 34,800	人 107	円 3,723,600
	女 30	38,800	30	1,164,000
太田総合病院	80	45,800	79	3,618,200
県立会津総合病院	40	43,180	39	1,684,020
松村総合病院	30	44,800	28	1,254,400
磐城共立病院	30	45,800	30	1,374,000
計	320		313	12,818,220

#### 4 共済組合単独事業

##### (1) 婦人科（乳ガン）検診（5年目）

35歳以上の女子教員を対象として、福島県保健衛生協会に委託し検診を実施した。

該当者 (A)	申込者 (B)	受診者 (C)	受診率		検査結果		
			C/A	C/B	異常なし 要精検	要経過 観察	
人 5,019	人 1,843	人 771	% 15.4	% 41.8	人 (92.3)	人 (1.3)	人 (6.4)
					712	10	49

(注) 検査結果欄の( )内の数字は受診者に対する率である。

##### (2) 女子組合員保育補助（16年目）

年度内に出産又は出産が予定される女子組合員に対し、母体保護及び保育に要する経費負担の軽減を図るため、保育用品を交付した。

区 分	内 容	交付数
Aセット	バジャマ、肌着(上・下)、タイツ、エプロン、ストレッチカバーオール	108
Bセット	マザースバック、オムツカバー(2枚)	53
Cセット	ベビー毛布(カバー付)、ベビーバスタオル	87
Dセット	国民医学大辞典、赤ちゃん百科	82

##### (3) 銀婚祝賀（19年目）

本年度内に銀婚を迎えた組合員に記念品を贈呈して祝福するとともに、会津・南会津教育事務所管内の該当者を招待して合同銀婚祝賀式を行った。

該当者 569名

合同銀婚祝賀式

期 日 昭和56年10月31日

場 所 会津若松市「白鳥会館」

出席者 会津・南会津教育事務所管内の該当者77組  
133名

##### (4) 親子招待（14年目）

母子家庭及び父子家庭の生活の主体者である組合員の日ごろの労をねぎらうため、親子ともども指定する旅館に招待し宿泊費の助成を行った。

参加者 組合員53名、被扶養者46名、小人33名、計132名  
助成額 大人 9,000円 小人 6,000円

##### (5) 保養所利用助成（16年目）

組合員が保養又は旅行のため当支部指定の共済組合宿泊施設を利用した場合、利用者の経済負担の軽減を図るため利用券を発行して助成した。

なお、「あづま荘」及び「郡山会館」については、県教育委員会主催等の会議室利用助成も行った。

ア 助成額 宿泊利用、1泊につき1,300円  
会議室 あづま荘 5割  
郡山会館 3割

イ 助成件数 宿泊利用助成 13,654件  
県内 〃 10,866件  
県外 〃 2,788件  
会議室利用助成  
「あづま荘」 63件  
「郡山会館」 78件

##### (6) 弔慰供花（9年目）

現職中に死亡した組合員の霊前に花輪を供えて、追悼の意を表した。

実施件数 36件

#### 5 互助会単独事業

##### (1) 公益事業

###### ① 互助会文庫（10年目）

広く県民の教育文化の向上と、振興発展に寄与するため、県立図書館に対し、図書を寄付し、移動巡回車「あづま号」に互助会文庫を設け、広く県民の利用に寄与した。

期 日 昭和56年6月10日

寄付物件 一般図書 617冊

###### ② へき地教育事業助成（10年目）

へき地学校の児童生徒の健康管理の一助とするため、県人事委員会指定特地以上のへき地学校に対し、救急医薬品を贈呈した。

対象学校 232校

配付品目数 50品目（自由選択）

###### ③ 教育塔合祀遺族助成（8年目）

本県関係の教育塔合祀者の遺族で、教育祭（大阪市）に出席した遺族に対し、旅費を助成した。

##### (2) 厚生給付 次のとおり給付を行った。

区 分	給付人員	給付総額	備 考
医薬品補給給付金	5,554	52,694,900円	
結 婚 祝 金	498	14,940,000	
入 学 祝 金	3,590	45,565,000	
計	9,642	113,199,900	